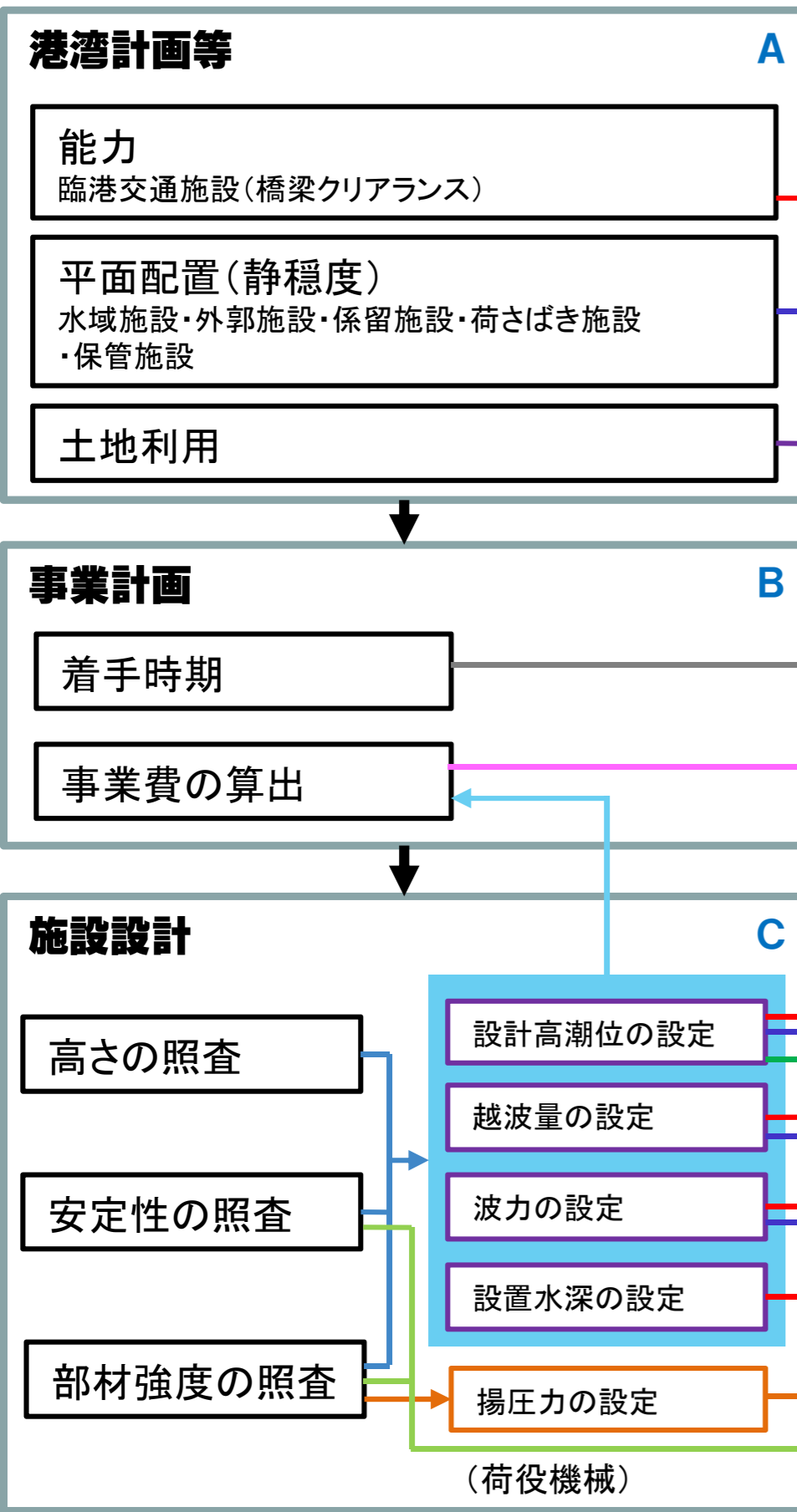
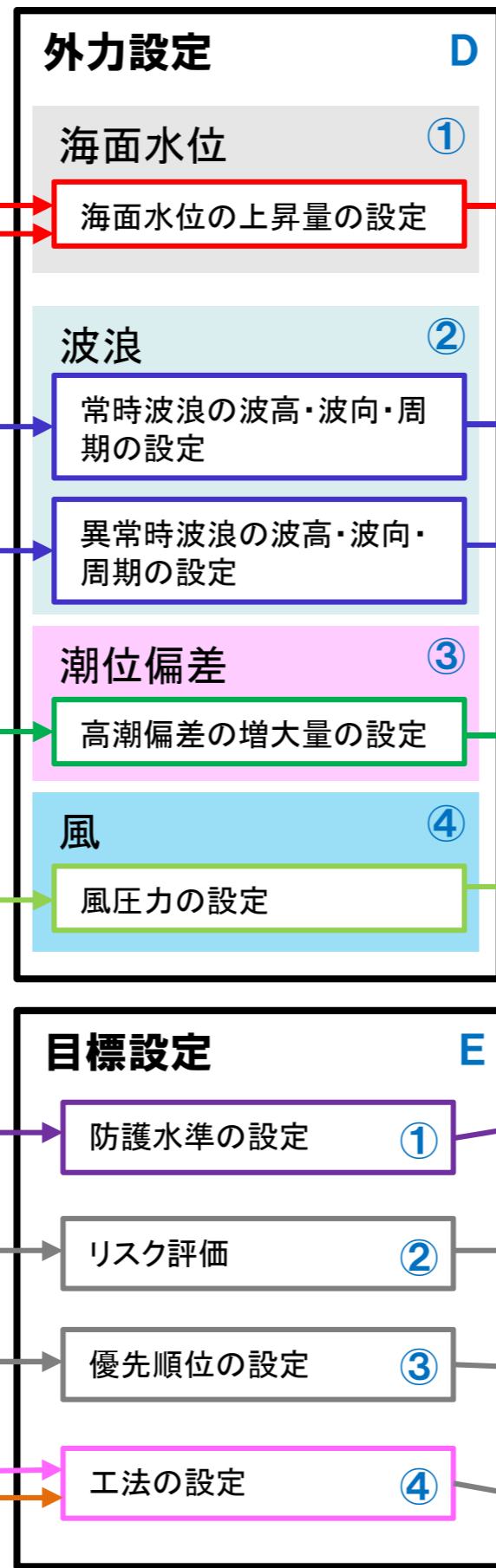


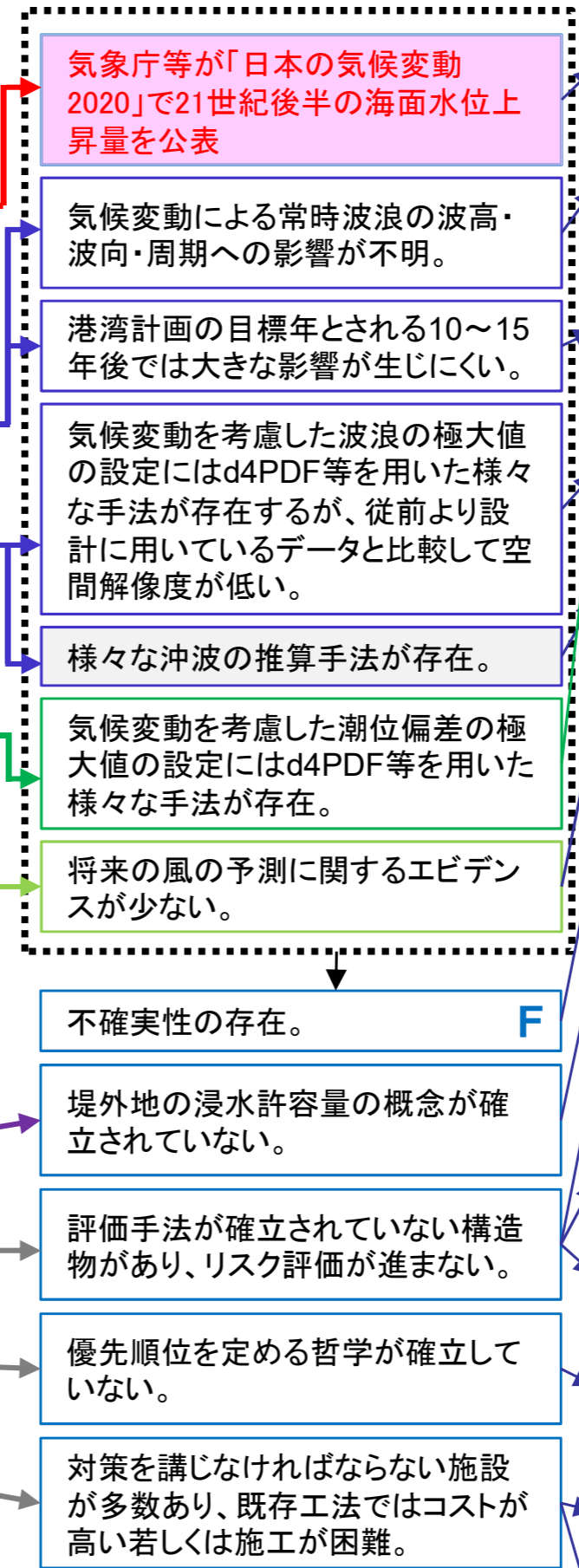
気候変動の影響を配慮すべき事項



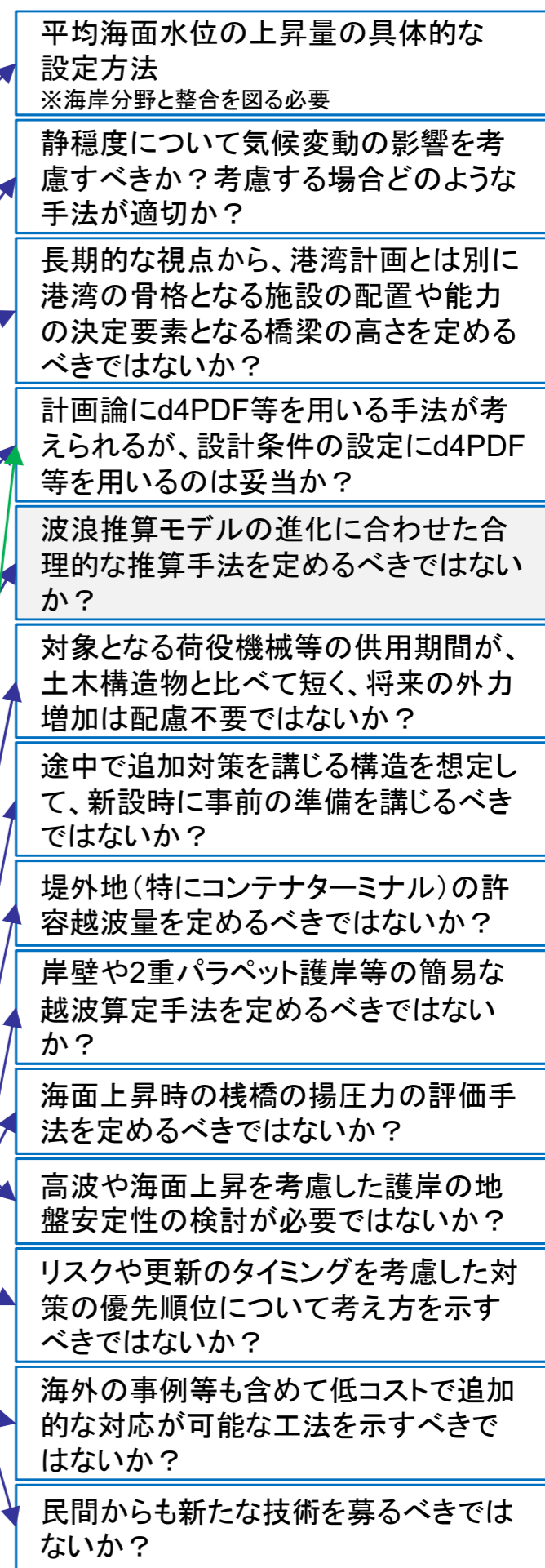
必要な作業



現時点での知見・課題



論点



赤字: 知見 黒字: 課題

港湾における気候変動適応策の実装イメージ(案)

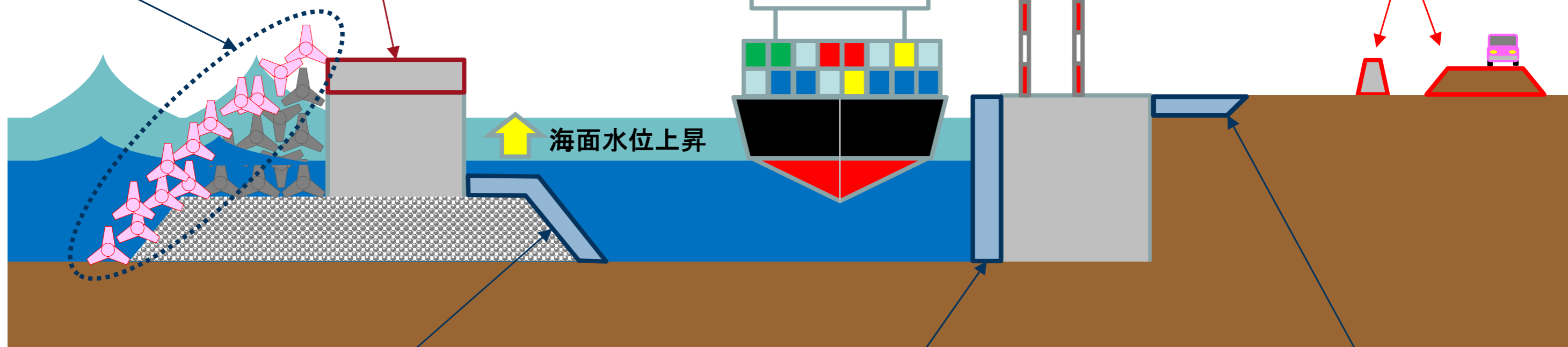
既存施設への対策案

防波堤の嵩上げ

- 防波堤の耐用年数はその他施設に比べて長いことから、RCP2.6の上限値やRCP8.5を前提に対応

消波ブロックの設置

- RCP2.6を前提に対応



荷役機械

- 将来交換が必要な施設は、気候変動の影響を考慮せず、更新時に対応

シナリオに応じて追加的に対策を実施
(天端高不足への対応など)

腹付工の設置

- RCP2.6を前提に対応

新設コンクリート(ケーソン重量増加)

- RCP2.6を前提に対応

地盤改良(主働土圧の低減)

- RCP2.6を前提に対応